

令和7年度 第3回
杉戸町行政改革推進会議 会議録

期 日 令和7年8月22日（金）

場 所 杉戸町役場第二庁舎2階 第1・第2会議室

会議録様式

審 議 会 名	令和7年度第2回杉戸町行政改革推進会議
開 催 日 時	令和7年8月22日（金） 午前10時00分～午前10時50分
開 催 場 所	杉戸町役場第二庁舎2階 第1・第2会議室
会 議 の 議 題	1 意見書の提出 （1）令和7年度 第7次杉戸町行政改革大綱重点改革項目実施計画事務事業評価に関する意見書の概要説明 （2）意見書の提出 2 その他 （1）第7次杉戸町行政改革大綱重点改革項目の令和6年度進捗状況について （2）委員の皆様より御挨拶～今後のまちづくりや会議の感想など～
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ 非公開 （公開の場合傍聴者数 3人）
	（非公開の場合理由）
出席委員氏名	（出席委員） 鈴木勲、佐藤敏行、広田健司、小野寺あゆみ、高野清美、伊藤美佐子、佐瀬力、黒岩政夫、吉倉信広 （欠席委員） なし
審 議 の 概 要	
審議事項	上記「会議の議題」について、審議を行った。概要は別紙のとおり。

審議概要

1 意見書の提出

(1) 令和7年度 第7次杉戸町行政改革大綱重点改革項目実施計画事務事業
評価に関する意見書の概要説明

(2) 意見書の提出

委員長から町長へ意見書を提出した。

2 その他

(1) 第7次杉戸町行政改革大綱重点改革項目の令和6年度進捗状況について

■事務局より、資料1の概要を説明。

質疑応答

(佐瀬委員)

資料1の3ページ、16番「公共施設等の維持管理費の節減」は大切な取組だと思
う反面、結構難しい目標の設定になっていると思います。

単に電気の使用量は減っているけども、元々の電気料金そのものが値上がりし
ている中で、単に削減目標を金額だけで設定していたら難しいと感じており、
物価の上昇分や各料金の上昇分も踏まえた上での金額設定にしないと、単純に
サービスが悪いや、設備が悪くなるだけになってしまい、難しいのではないかと
思います。今後は別の事務事業評価の仕方になっていくと思いますが、こう
いった目標は世の中の状況や、物価上昇分も考慮した上での目標設定にしてい
かないと、誤った方に向かってしまうのではないかと心配しています。

(事務局)

ありがとうございます。

確かに私もこれを確認してまして、世の中の全てのものが値上がりしている中で、令和2年当時にこの計画を策定しましたが、4、5年でこういった世の中の状況が大幅に変わるということを、当時は予測することができなかったと思います。

そういった世の中の状況に対応して目標などを変えることができるようなものにしていく必要があると思いますので、そういったことを念頭に置きながら、今後の計画策定や評価等について、考えていきたいと思います。

(伊藤委員)

再確認なんですが、15番の「町税以外の滞納対策の徹底」ということで、この中の数字には給食費の他にも、利用料や手数料ということで、利用料の部分では、公共施設の使用料なども入るのかもしれませんが、そういう状況で滞納になるということがあるのでしょうか。

(事務局)

評価指標の町税以外の収入未済額については、手元に資料がないため、内訳がわかりません。

先ほど話した通り、このうちの140万円ほどが給食費、あと保育園の給食費が数万円ほどあって、他にもあるのですが、今はわからないため、後日情報提供したいと思います。

(小野寺委員)

給食費について、杉戸町は給食費の無償化は進んでいないのでしょうか。

(伊藤委員)

第3子の無償化と、物価高騰分の無償化は行っていますが、基本は保護者負担になっています。

(佐藤委員)

金額のお話で、数字的な検討をした場合に、5年間で実績を評価することになっています。

先ほど佐瀬委員がおっしゃった、量的な削減と金額的な削減の両方があるって、長期に渡って金額的な削減ということであれば、料金単価が下がったとか、逆に上がったといった影響も受けます。また、使用量を削減するかどうかということで評価をすることもできると思います。

そうしますと、今回の光熱水費を下げるという目標は、今回みたいに電気水道ガスがいずれもかなり高額の値上げが発生しており、やはり指標でちょっと見きれない部分があるので、例えば電気は何年度の何月に今いくら、負担はいくら、単価が何%上がったとか、そういった注釈のようなものをいれるとよいと思います。

(事務局)

ありがとうございます。今後改善を図っていければと思います。

(吉倉委員)

先ほど伊藤委員と小野寺委員からありました「町税以外の滞納対策の徹底」ということで、現在滞納があるというお話なんですけども、やはり受益者負担の原則からして、滞納はやっぱりいけないと思っております。

例えば、使用料や手数料等に滞納があるということであれば、もし施設を借りる場合には前もってお金を払ってから使用するという方法にした方がいいのかなと思います。

また、手数料についても同じで、まずは、お金を払ってから何かをやるという方法にすれば、滞納はなくなるのではないかなというのが1点目です。

それと給食費の滞納については、タダ食いですね。

多分給食費については、要保護、準要保護については、町の方からお金が先に出ているのではないかと思います。

そのお金は、多分保護者の方にいってる。お金がいつているのに払わないの

は、二重取りになっていると思われるので、その辺の改善をされたらいいのではないかと思います。

要保護については、生活保護を受けている方になり、生活保護費としてお金が出ているので、保護者に介さずに、給食費にそのまま回るようなシステムにする。

あと多分、準要保護は結構いると思いますので、準要保護についても、保護者にお金を払うのではなく、前もってその部分については、町に直接給食を収めるといようなシステムがいいのかなと思います。

実際にそういうふうに行っているかどうかわかりませんが、もしやればそういう方法をとる必要があると私は思います。

(事務局)

ありがとうございます。

給食費の仕組みについては、詳細に存じていないので、申し上げられませんが、うまく連携をとっていると思われます。

後ほど確認し、情報提供したいと思います。

(2) 委員の皆様より御挨拶～今後のまちづくりや会議の感想など～

(佐藤委員)

今年度も皆様からいろいろな意見があって、非常に私もいろいろなことに気が付かされ、大変勉強になりました。通してみると、事務事業評価の対象事業が唯一1件で終了したということで、今まで3点とか4点とか結構あったわけですから、その点から見ると、いろいろな評価の良い点を考えてもですね、非常に助かったところでございます。

どうもありがとうございました。

(広田委員)

今回は、普段なかなか目にできない教員の研修体系や、学校の状況を聞かせて

いただきまして、私自身、大変参考になりました。

今後も、引き続き金融機関の立場として、町が良くなるように協力をさせていただきたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

(小野寺委員)

本日はありがとうございました。私自身も子供2人、小学生と中学生がいますので、もう教職員の資質向上・能力の向上というのは、何か自分の子供に掛け合わせていたので、すごくいい取組をされているなとすごく感じまして、会議に参加させていただいたことを本当に誇りに思いました。

一つだけ聞きたかったなというところでいくと、せっかくそれぞれの推進の項目に担当課がついてるので、担当課の方の多くの意見というか、話が聞けたらすごくよかったなと思いました。

(高野委員)

今まで町政にあまり目をかけるという機会がなかったのですが、委員になってから、町政に目を向ける機会ができました。

皆さんありがとうございました。

(伊藤委員)

前回の会議は、公務で参加できなかったのが悔やまれますが、皆さんの意見書を拝見し、やはり今大事なポイントであると思いました。

今、教育現場がいろいろなところで問題になっている現状で、やはり教育現場の負担が大きいこともあり、それが様々な問題に繋がっていることもあるのかなと感じているところです。

杉戸町の教育現場がそれなりに努力していただいていることは、日頃から感じていますが、やはり皆さんで助け合いながら進めていくことも大切ではないかと感じました。

また、皆さんの意見を伺える様々な場に参加できればと思っております。

本日はありがとうございました。

(佐瀬委員)

杉戸町 PTA 連合会から参加しておりますので、小中学校の子供を持つ保護者の立場として、この事務事業評価に参加をさせていただきました。

町の取組ですとか、担当各課の役割ですとか、その課題を知ることができたことは私自身にとっての大きな成果だったと思っています。

また、そういった中で、町の運営に少しでも携われたというのは非常に大きな喜びでした。

足かけ4年間、参加させていただきましたが、毎年 PTA 連合会でこちらの内容は共有をしておりますので、少しでもこのような取り組みが、町全体で認知が高まればいいなと感じています。

今後は総合振興計画の中で進めていくことになると思いますが、町民と共通の理解を得ることが非常に大事だと感じていますので、これまで以上に、こういった会議だけでなく、町の運営に多くの町民が携われる施策を継続していただければ考えております。皆さんありがとうございました。

(黒岩委員)

今回初めてこういった会議に参加し、町が実施している施策等への評価に携わらせていただき、ありがとうございました。

ここ5年間のコロナ騒動を始めとして、激動の5年間だったと思います。

変化の時代にいろいろ対応していただいて、ますます町がよくなることを祈っております。

ありがとうございました。

(吉倉委員)

行政改革は非常に多岐にわたっていると思います。

しかも、各部署に渡ってますので、取りまとめる事務局は非常に大変な作業で

はないかと思っています。

行政改革は非常に必要なことですが、かなり高いレベルの設定がされてると思いますので、なかなかそこまで到達するのは、かなりの労力とお金も必要になるのではないかと思っています。

今、一生懸命町の方もやっていますが、乾いた雑巾を絞るようなもので、なかなか水が出てこないというような項目もたくさんあるのではないかと思っていますので、雑巾を絞るのではなく、知恵を絞って出していただきたい、というふうに思います。

(鈴木委員)

本日、皆さん方の意見を取りまとめながら、意見書の提出をさせていただきました。

当然、意見書を提出したからには、私ども委員が、またこれからの進捗状況、また、改めての改革、そういったものをぜひとも継続して目を光らせていきたいと思っています。

重ねて、皆様から御意見を賜り、またスムーズに、つつがなく進行できましたことを心から御礼を申し上げまして、甚だ簡単ですが挨拶にかえさせていただきます。

本当にありがとうございました。